

## 日本縦断走り旅を前にして

奈良 谷川拓男

このたび急遽、日本縦断の12名の一員となりました。なにぶんこのような長期にわたる走り旅は初めてですので、多々ご迷惑をおかけするかもしれませんが、なにとぞよろしく願いいたします。

思い起こせば1年前、東北の試走会に参加した際には、「日本縦断」はまったく夢のような話でした。しかし日が経つにつれ、“挑戦するのは今しかない”という思いが強くなってまいりました。また、GP表の作成に携わっていくうち、自分の目でGPを確かめていきたいという気持ちも湧いてきました。実現に向けての過程は、長かったようでもあり、あっという間のようなでもある、不思議な1年でした。今回はとりとめもなく、近況の報告などします。

先日、近所の書店で、壁に貼る日本地図を買ってきました。宿泊日とルートを赤マジックで書き込んでいき、家族が一目見て今日どこにいるかわかるようにするためです。自分のイメージと違ったのが、北海道や東北が長く、近畿圏や九州が短いことです。日本列島は、思っていた以上に“頭でっかち”でした。

昨日は、本番仕様で大阪の実家まで練習しました。日本列島が手書きでイラストされているゼッケンもリュックにつけました。信号待ちをしていると、大阪のおっちゃんに2回声をかけられました。あのゼッケンはかなりインパクトが強いみたいです。大阪という土地柄に限らず、おそらく皆さんも、全国中で声をかけられることと思われま

す。いよいよ1週間前になってしまい、肉体、装備、ルートの確認等、準備が間に合わない点もあります。しかし、落語の“試し酒”のように、できるかどうか前もって一通り日本縦断をするわけにもいかず、開き直りつつあるような心境です。スタートラインに無事立てることを当面の目標とするとともに、それが現時点で”最高に幸せなこと”であると思っています。そして、このような機会を与えていただいたことに、感謝いたします。

走り終えた後は、1、2日鹿児島で温泉につかり、疲れを癒す予定です。妙見温泉を候補に考えていますが、詳細は未定で、宿泊地や帰路についてはこれから検討します。その後はとりあえず例年通りのスケジュールで、萩往還やサロマをメインに年間計画を立てるつもりです。走り旅を思い出すため、週末を利用して旧街道めぐりをするかもしれません。日本縦断を通じて、新たな発見や意欲が芽生えることを期待しています。